



2020年9月14日
株式会社グローバルキャスト

子どもたちの未来のための教育サービスを手掛けるグローバルキャストが、ICT 総合コンテスト「第14回 子どもみらいグランプリ 2020」を初のオンラインで実施！

教育事業やマーケティング支援事業を展開する株式会社グローバルキャスト(所在地愛知県名古屋市中村区、代表取締役川口英幸)は、2020年9月1日(火)、自社の教育事業ブランド「VALED KIDS(バレッドキッズ)」において、小学生から高校生までを対象としたイラスト・プレゼンテーションスキルを競う子どものためのICT総合コンテスト「子どもみらいグランプリ2020」を開催いたしました。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、14年の歴史をもつグランプリ史上初の「オンラインエントリー」による大会を開催いたしました。

バレッドキッズに通う生徒が、今年のテーマ「チャレンジ」に基づいた内容のイラスト・プレゼンテーションを作成し、その作品から審査される『作品点』と、YouTubeにアップした発表の様子から審査される『発表点』の合計点より、今年の優秀者が決定いたしました。

「子どもみらいグランプリ」は、2007年から始まって今年で14回目の開催となり、参加者は年々増加しています。昨年は、宮城県から沖縄県まで、各地から1500人が参加し、述べ2万人となりました。本大会は、プログラミングを通して子どもたちのITリテラシーや論理的思考力、創造力を育み、「子どもたちの可能性を最大化する」その一助となることを目的としています。また、当社は、本大会を通じて、子どもたちのICTリテラシーの向上や論理的思考・創造力・表現力の向上、プレゼンテーション能力の向上を目指し、日々取り組んで参ります。

大会サイト：<https://kids.valed.jp/about/grandprix/grandprix2020/>





受賞者・受賞作品のご紹介

【イラスト部門】



小学 1・2 年生の部
優勝：中村 今俐
池下教室(愛知県)/小 2

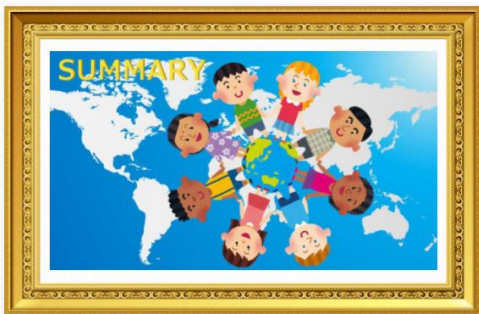


小学 3・4 年生の部
優勝：上岡 愛美衣
尾鷲教室(三重県)/小 3



小学 5・6 年生の部
優勝：丸井 海里
松阪花岡教室(三重県)/小 5

【プレゼンテーション部門】



小学 1-4 年生の部
優勝：井高 颯太郎
岩成台西教室(愛知県)/小 4



小学 5・6 年生の部
優勝：坂本 柚杏
浜松教室(静岡県)/小 6



中学生の部
優勝：佐藤 光莉
志津川教室(宮城県)/中 1



高校生の部
優勝：井上 聖羅
松阪花岡教室(三重県)/高 2



審査員は子どもICT教育のスペシャリスト！

大会審査員からのコメント



LOCON 株式会社 代表取締役
つくし会幼児教室 副代表
石井 大貴氏

皆さんのプレゼンテーションを楽しく拝見させていただきました。有難うございました。今回のプレゼンに向けて、色々な準備と努力をしてきた様子が感じられました。

さて、これから皆さんがプレゼンテーションをする上で、僕から是非、お勧めしたいことが2つあります。1つ目は、これからプレゼンすることは、本当に自分にしか話せない内容なのか？自分だからこそ伝えられるアイデアなのか？をしっかりと自問自答してもらいたいということです。そのために、今回であれば、自分が心の底から楽しんでいること、誰よりも一所懸命取り組んできたことや、将来絶対に達成したいことをテーマに選び、話せば、人の感情を動かすことができるはずですよ。2つ目は、どうすれば自分の話やアイデアを、人に上手に伝えられるか？を良く考えることです。どんなに面白い話や素晴らしいアイデアでも、人に伝わらなければ価値が無くなってしまいます。ですから、堂々とお話をしてください。姿勢良く、声や身振り・手振りは大きく。どうすれば人が楽しい気持ちになるのか？相手の立場に立って考えることも大切だと思います。プレゼンの緊張や恥ずかしさはすぐに忘れてしまいますが、相手に伝わらなかった時の後悔はずっと残ります。後悔がないようにしっかり準備して、思いっきり自分を表現すれば、自分にとっても相手にとっても楽しいプレゼンテーションになるでしょう。



イラストレーター しばざき としえ氏

イラスト部門の審査をさせていただきました、漫画家のしばざきとしえです。

世界中が新型ウイルスに翻弄される中、こうして皆さんの生き生きとした作品が集まったことを、本当に頼もしく思います。今年で第14回目となる子どもみらいグランプリのテーマは「チャレンジ」とのこと。

テーマに沿ったデジタル描画や作文、発表の形にまとめるといった過程の中には、たくさんの挑戦や学びがあったのではないのでしょうか？チャレンジ＝高く跳ぶには、まず地面を蹴る必要があります。実体験や、日々の暮らしの中で得たヒントを踏まえた作品ほど、力のこもった躍動感が伝わってきたように思いました。これからも“自分だけの気づき”や感性を大切に、新しいことにどんどんチャレンジしてください。期待しています！



ゲームプランナー・ゲームプロデューサー 大場 規勝氏

みなさん、プレゼンテーションの基本である話し方、ジェスチャーや表情など、きちんとした指導を受けていて、練習もしていることがよくわかり、好感が持てました。高校生になると自分でアレンジして、オリジナリティを発揮しはじめているのも楽しめました。しかしながら、プレゼンテーションは手段であって、目的ではないということ。その内容(=目的)をきちんと伝えるのが大事ということを忘れないで欲しいと思います。





GlobalCast

バレッドプレス編集長 藤井 創氏

今回、初のオンラインコンテストと言うことで、いつもと違うやり方に戸惑った人もいたでしょう。人前ではなく、カメラの前でプレゼンをする。ふだん見慣れないこの光景に、変な感覚を覚えたかもしれません。しかし今、大人が家からビデオで会議に参加する時代、これが“新しい常識”（ニューノーマル）となる可能性もあります。そんなとき、このコンテストで経験したことが、もしかしたら役に立つかもしれません。プレゼンに、「こうなさい」という決まりはありません。見ている人が楽しめて、理解できて、共感できれば、どんな形であってもよいのです。せっかくいつもと違う環境なのですから、常識にとらわれず、いつもと違うプレゼンで、大人たちをあっと言わせてください。来年も期待しています

教育事業ブランド「バレッド」について

「バレッド」は当社の教育事業ブランドです。関わる人たちの人生がより豊かになる事を目指して、将来の夢の実現と個人の成長のために必要な教育サービスを創造します。そして、生涯価値を感じられる教育サービスを提供しております。

グローバルキャストについて

株式会社グローバルキャストはクライアントとマーケットをつなぎ成果最大化を実現する「マーケティング支援事業」を展開。「実行レベルで培ったノウハウ」、「対面・電話・ウェブ・メディアなどの多彩なチャネル」、「日本全国の流通網」などの資源を保有し、多言語にも対応。さらに企業活動の効率化を実現するマーケティングツールも提供しクライアントの業績向上を網羅的に支える”ビジネスコンシェルジュ”として活動しています。マーケットサイドには人々の生活に新たな価値をもたらす最適なサービスをお届けし、また次世代教育・生涯学習をサポートする教育事業を同時に提供する”ライフコンシェルジュ”として、安心・信頼の中でクライアントの商品・サービスが流通するよう努めています。

事業紹介・実績

老若男女問わず、より多くの分野で輝く事ができる人財づくりをモットーに、「ただ成績を上げる」「知識をつける」という表面的な教育だけでなく、それらを通して人生をより豊かで幸せなものにできる教育を目指し、生涯価値が感じられる教育サービスを提供して参ります。

- ・2018年11月 自社の教育サービスを用いて名古屋市立天白小学校にて名古屋市教育委員会の「学力向上サポート事業」の実践研究を開始
- ・2018年12月 親と子の好奇心を応援する自社 Web メディア「バレッドプレス」開始
- ・2019年7月 小学生・中学生向けのプログラミング・ICT スキルの全国大会「子どもみらいグランプリ 2019」開催

会社概要

会社名：株式会社 グローバルキャスト

代表者：代表取締役 川口英幸

設立：2008年2月20日

資本金：190,231,000円

事業内容：マーケティング支援事業

└ダイレクトマーケティング

└コンタクトセンターソリューション

└多言語コミュニケーション

└デジタルマーケティング

└メディアマーケティング

ビジネスサポート事業

ライフコンシェルジュ事業

教育事業

新電力事業およびその附帯事業

所在地：愛知県名古屋市中村区平池町 4-60-12 グローバルゲート 14F



GlobalCast

U R L : <https://global-cast.co.jp/>

【読者・一般のお客様からのお問い合わせ】

株式会社グローバルキャスト 第三営業グループ
教育運営課 / 川口
TEL:052-265-9282

【本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ】

株式会社グローバルキャスト 財務管理グループ
経営企画部 担当/神谷・谷口
MAIL: gc.irpr@global-cast.jp / TEL:03-6821-5730